

大深度地下トンネル工事による振動・低周波音被害聞き取り調査（25名）の結果のまとめ

【作成：上田昌文（NPO 法人市民科学研究室） 2021/12/11（2022/01/08に補足追加）】

*23,22,21 が世田谷区、24,25 が狛江市、ほかはすべて調布市

*矢印の右端が振動・低周波音を感じ始めた時期（左端は感じなくなった時期） ○△☆の赤色は女性、黒色は男性 矢印の赤は南行、青は北行 行の色分けは近隣地域を同色としている

上から順に南→北	2019年 1月～4月 (南行が1/21、 北行が2/25に掘 進を開始)	2019年 5月～8月	2019年 9月～12月	2020年 1月～4月	2020年5月	2020年7月	2020年8月	2020年9月	2020年10月	●体調 悪化 ★停止 後も持 続	●通院 ▲避難 (自宅 以外の 所へ)	陥没後 ●知覚 あり▲ あると 思う	★直上 ●入間 川から 30m 以内
23女	★								★			●	
22男		↔											
21女		↔											
24女			↔									●	
25女	↔		↔									●	▲
6女					↔							●★	●
4女							↔★					●	●
1男							↔★						
17女							↔						★
18女							↔★					●	▲
9男							↔						
15女								↔				●★	●
7女								↔★				●★	●
11女								↔					
5女								↔				●	●
19男								↔				▲	
12女								↔★				●★	▲
13男								↔★					
14女								↔★				●	●★
3女								↔				●	●
16女								↔				●★	●
2女								↔				●★	●
10男								↔					
20男									↔				★●
8女									↔			●	●

「23女」の方は時期が長期間にわたって断続的に知覚・体感

「11女」と「8女」の方は時期の記憶が不確で「おそらくこの頃」という推定

「2女」の方は停止後のボーリング調査工事でさらに体調悪化